2026 年 10 月 7 日（第 1.6 版）

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報と研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 新規空間解析技術と臨床アーカイブ検体を用いた消化器癌の微小環境研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長　南須原　康行

[研究代表者名・所属] 武内　慎太郎・北海道大学病院　消化器外科 II

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

国立研究開発法人　理化学研究所 IMS 生命医学研究センター・中川　英刀・山本　一彦

東京大学大学院新領域創成科学研究科・鈴木　穣・伊藤　耕一

[研究の目的] 消化器癌の手術検体の組織を対象に、新規空間解析技術、エクソーム解析（がん細胞の遺伝子の変化を調べる解析）、オルガノイド（手術検体からがん細胞を体の外で育てたもの）を用いた解析により、腫瘍微小環境の生物学的機構を解明すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

下記消化器腫瘍*の患者さんで、2002 年 01 月 01 日から 2030 年 03 月 31 日までの間に当院で消化器癌と診断され、手術や組織生検を受け、「手術又は検査時の採取組織および血液の提供のお願い」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」または「北海道大学病院　消化器外科Ⅱ：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」の同意説明にて検体保管と研究への利用に同意された方。

* 胃癌,食道癌,膵癌,胆道癌とその低悪性度腫瘍や良性腫瘍を含む。

○利用する検体・情報

検体：手術残余標本、生検残余標本

（手術残余標本の一部からがん細胞を体の外で育て、遺伝子やタンパクを調べます。また、保管されている標本から DNA を取り出し、がん細胞の遺伝子の変化を調べます。親から受け継いだ体質（遺伝する病気など）を調べることは目的としていません。）

情報：年齢、性別、最終観察日、転帰、疾患名、手術名、治療内容、予後情報、画像所見（レントゲン、CT、MRI、エコー、造影検査、核医学検査）、病理組織学的所見、がん遺伝子パネル検査結果、血液学的検査、生理機能検査

○送付方法

上記の検体の一部は、遺伝子発現の解析、遺伝子変異の解析、画像解析、タンパク発現解析のために、委託機関のユーロフィンジェネティックラボ株式会社または共同研究機関である国立研究開発法人　理化学研究所 IMS 生命医学研究センターと東京大学大学院新領域創成科学研究科に郵送で送付します。検体は、解析終了後、当院に返却されます。

[研究実施期間]

2023年9月1日～2032年3月31日（登録締切日：2030年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院消化器外科 II　　担当医師　武内　慎太郎
電話　011-706-7714　　FAX　011-706-7158

[共同研究機関の連絡先・相談窓口]

神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 丁目 7-22
国立研究開発法人　理化学研究所 IMS 生命医学研究センター　担当：中川　英刀
電話 045-503-9288　　FAX：045-503-9294

千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学柏キャンパス　情報生命科学実験棟
東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻生命システム観測分野
鈴木穣研究室　担当：鈴木　穣
電話 044-7136-4076